

「洋服の青山」全店に不要衣類の回収リサイクルBOX「ウェアシフト」設置

終わらない服をつくろう。お客様と一緒に手掛けるエコ活動

～60周年スローガン「スーツに、もっと進化を。」を受け、不要スーツの回収方式も進化～

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山 理^{おさむ}）は、2024年5月に創業60周年を迎えるにあたり、もっと気軽にお客様と一緒に取り組むエコ活動として、不要になった衣類を回収するリサイクルBOX「ウェアシフト」を、10月2日（月）から全国の「洋服の青山」店内に設置します。



特別演出店舗イメージ（洋服の青山 池袋東口総本店）

■ 60周年スローガン「スーツに、もっと進化を。」を受け、不要スーツの回収方式も進化

当社は、これまで「下取りサービス」として店頭で不要になったスーツやドレスシャツ・レディスアイテムなどの回収を進めてきました。それに加え、2023年10月2日（月）より全国688店舗（2023年9月末時点）の「洋服の青山」全店にリサイクルBOX「ウェアシフト」を設置します。

この度、創業60周年に向けたブランドスローガンやステートメントに“進化”をテーマとして掲げております。リサイクルBOXは、昨今のSDGsへの取り組み意識の高まりに合わせて、お客様がより気軽にエコ活動に参加できる“進化”した回収方法としてスタートします。また、さらなる環境負荷軽減を目指し、衣類が循環できる仕組みの実現に向けた想いをロゴと宣言コピー「終わらない服をつくろう。」に込め、取り組みを推進していきます。※青山商事が展開する「スーツスクエア」「ザ・スーツカンパニー」においても全店設置します。

▽リサイクルBOX「WEAR SHiFT（ウェアシフト）」について

リサイクルBOXを入り口やレジ前付近などに設置します。お客様には不要になった衣類を回収BOXに直接入れていただき、クーポン券と交換します。なお、リサイクルBOXは、古着や古布などの廃繊維のみを使用したリサイクル素材（リフモボード）を採用しています。



【リサイクルBOX】

サイズ 縦45cm×横45cm×高さ×80cm

容量 スーツ約15着分程度

素材 廃繊維100%（リフモボード…繊維廃棄物を加熱・加圧形成した素材で、繊維が絡み合った構造のため割れにくく、破片が飛散しにくいのが特徴です。古着や古布などから作られているため、環境配慮型素材として注目されています。）

終わらない服を作る WEAR SHiFT とは？

洋服の青山 YouTube 公式チャンネル：<https://youtu.be/yBbE45gxeOM>

スーツに、もっと進化を。



今回のリサイクリングBOXの取り組みに合わせて、ロゴと宣言コピーを作成しました。



終わらない服をつくろう。

真面目に作った服だから、誰かに必要なくなったとしても、大切に思ってくれる人がきっといる。姿・形は変わっても、生まれ変わって着てもらえるなら、うれしいに決まっている。だから、終わらない服をつくろう。AOYAMAは、下取りして終わりじゃなく、誰かに委ねて終わりでもなく、自分たちの目で最後まで見届けるリサイクルを始めます。いつか近い将来、何度だって循環できる衣料品が生まれる日がくる。今はまだできないけど、きっとその日は一日ずつ近づいているから。

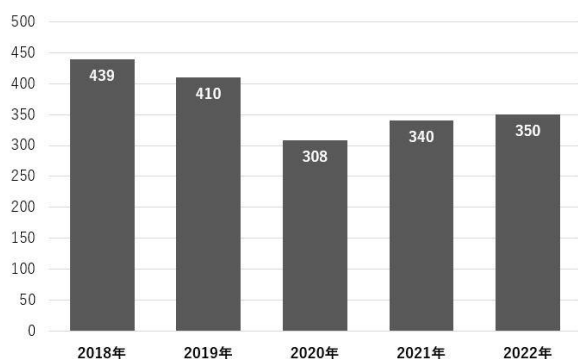
▽下取りサービスを活用した資源循環

下取りサービスは、1998年に全国の「洋服の青山」で開始しました。ほぼ、全量のリサイクル・リユースし、リサイクル品は主に車の断熱材や荷物の緩衝材に再利用されています。また、近年の自然災害の増加を受けて、回収したスーツの一部をリサイクルした「防災毛布」（災害支援用リサイクル毛布）を2018年に作製しました。当初は災害救助用備蓄毛布として備蓄・保管していましたが、2019年からは災害が起こる前の備えとして役立てていただきたいと考え、新潟県佐渡市、鹿児島県奄美市、熊本県天草市など※計8自治体・総数1600枚（2023年9月末現在）を寄贈しています。

また、2021年度からは、回収量に応じて1キロあたり2.5円を森林保全団体「more trees（モア・トゥリーズ）」へ寄付をする活動も開始しました。2021年度は850,322円、2022年度は874,930円を寄付しています。

年度別下取り回収量

下取り回収量(単位:トン)



2018年には年間約439トンの不要品を回収していましたが、コロナ禍の影響で2020年には年間の回収量は約308トンまで落ち込みました。

しかし、外出規制の解除、SDGsへの認識・意識の向上などにより回収量は増加傾向です。

着なくなった服どう再生するの？
洋服の青山 YouTube 公式チャンネル
URL：<https://youtu.be/NSpr3Tt1DHU>

■サステナブルな活動を発信するメディア「AOYAMACTION（アオヤマクション）」について

AOYAMACTION
for the future

青山商事の次の時代に向けたさまざまな取り組みや、サステナブルな活動を発信するメディアです。

リリース：10月2日（月）

「AOYAMACTION」URL：<https://www.y-aoyama.jp/aoyamaction/>



《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 高橋、竹野
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 T S C T O W E R 7 F
T E L : 03 (5846) 5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp